

出題のねらい

大学入学時まで学んだ語彙や語法、文法の知識に底支えされた英文読解の力が正確に身についているだけでなく、その英語力を日常生活で運用できるかが試されます。

大問Iは、文法、語法と語彙や慣用表現(成句)の基本的な知識の定着をみる単文問題です。大問IIは、世界各地でのあいさつの多様性について書かれたエッセイです。空所を埋める適当な表現を見つけるためには、文脈を正確に理解する力とともに、文法や語法の知識も必要になります。

大問IIIは日常英会話の問題です。日本の居酒屋を訪れた旅行者のCandyとSeanが、スタッフに相談しながらあれこれ注文する場面です。この問題では、空所の前後から自然な会話の流れを読み取る英語コミュニケーション能力が要求されます。

大問IVは、現在のウォルト・ディズニー・カンパニーがどのように始まり、今日の成功に至ったのかまでを概観しています。この問題では、英文から必要な情報を正確に捉える力が試されます。大問Vは、対話文における整序問題です。日常でのやり取りを英語で正確に構成する力が問われています。

【I】

【解答】 (20点)

1	③	2	①	3	③	4	③	5	④
6	③	7	①	8	②	9	④	10	③

(2点×10)

【解説】

- 語法の問題です。形容詞+ enough to doで「～に十分な年齢である」という意味になります。
- 関係代名詞の問題です。many Web sitesの「いくつか(some)」となるのでof whichを選びます。
- 関係副詞 where になります。「その書店は、我々が初めて出会った場所だ」という意味です。
- 接続詞の問題です。空欄の後にI wasが省略されています。「彼を待ちながらCaféで時間をつぶした」という意味になります。
- 助動詞の問題です。相手に丁寧に依頼する際に使うwould になります。
- 期間を表す前置詞はfor になります。「彼の本は、ワシントンポスト紙のベストセラーリストで3ヶ月間トップだった」。
- 動詞の問題です。be forced to doで「～することを余儀なくされる」の意味になります。

- 仮定法過去の用法です。「彼女が英語を話せるなら、我が社に雇用するのに(実際には彼女は英語を話せない)。」
- 文意から「延期する」という意味の慣用句 put offを選びます。
- ことわざです。「蓼食う虫も好きずき」

【II】

【解答】 (30点)

11	⑧	12	⑤	13	⑨	14	⑦	15	③
16	④	17	⑩	18	①	19	⑥	20	②

(3点×10)

【大意】

様々な国で、それぞれの挨拶のスタイルがある。最も一般的なのは握手である。イタリア、スペイン、フランスでは、出会ったとき互いに頬にキスしているのを見る人が多いだろう。ニュージーランドのhongiという挨拶では互いにおでこをくっつける。同様に、カナダ北部に住むイヌイットには鼻を互いにこすりつけるkunikという挨拶がある。チベットでは、挨拶するとき舌を出すのが丁寧とされる。どこからきたものであろうと、挨拶はそれを行う人々同様、多様性に富んでいる。

挨拶は地理的に限定されたものだけではない。挨拶は時として同じグループのメンバーだと確認するのに使われる。フィストバンプ(グーパンチ)について聞いたことがあるだろうか? 今日では、互いに挨拶するのにとても人気がある方法だ。双方が握りこぶしを作って互いの手を近づける。そしてそれぞれが互いにこぶしを「ぶつける」。このフィストバンプは元々1940年代のアメリカで始まったということを知っていたか? バイク仲間のメンバーが互いに挨拶するときの方法だったのだ。最近では、多くの人たちが個性的な挨拶を好むようになっている。フィストバンプや肘バンプ、ハンドスラッピング(平手打ち)果てはダンスを組み合わせた挨拶方法を作り出している。

【解説】

世界には、様々な挨拶の作法があります。このエッセイでは、まず国や地域によりいくつか特徴的な挨拶方法を紹介した後、Covid-19の影響で、今日よく使われているフィストバンプなどに言及しています。

身近な話題ですから、まず文脈を捉えて大意を掴み、空所の位置と前後の単語に注意を払いましょう。そして、入れるべき単語の品詞を考え、文意を確認しながら読み進めてください。

【Ⅲ】

【解答】 (15点)

21	①	22	⑥	23	③	24	⑦	25	②
(3点×5)									

【解説】

旅行者の Candy と Sean が日本の居酒屋を予約なしで訪れます。まず居酒屋の店員からテーブル席がよいか、座敷がよいかを尋ねられます。その後、注文を取りに来た店員にお薦めのメニューを尋ねながら食べたいものを注文していきます。

この対話文では、カップルの他に居酒屋の店員が加わり会話が進行しています。外食など日常シーンでのコミュニケーションは言語の種類に依存するものではありませんから、対話の自然な流れを捉えたと解答できます。

【Ⅳ】

【大意】

世界の多くのテーマパーク、そして有名な映画スタジオの一つとして、ディズニーは古今を通じてまれに見る最大のグローバルブランドの一つになった。だが、ディズニーはどのようにしてそのようなメディア帝国になったのだろうか？

ディズニーの物語は1923年、ウォルト・ディズニーと兄のロイが Disney Brothers Cartoon Studio を興したときに始まった。彼らは2つの映画を制作したが、より幅広い聴衆に届けるのは困難であることがわかり、破産寸前であった。5年後、兄弟はすべてを変えるキャラクターを創りあげた。そのキャラクターの名前はミッキーマウスだった。同年、ミニーマウスやドナルドダックのような他の有名なキャラクターとともに、兄弟はディズニースタジオを作り始めた。1932年までにディズニーは、『シリー・シンフォニー』で初めてのアカデミー短編アニメ映画賞を獲得した。1934年、初めての長編映画『白雪姫』の制作を開始した。それは1937年に上映が開始された。それは当時の映画の中でも大金を投じたものであった。しかしながら、その映画制作費がかさみ、ディズニーは成功が見込める映画をもう一つ作る予算がなくなってしまった。その時、第二次世界大戦が起きた。大戦中、ディズニーは映画を作ることを止め、その代わりに米国政府のための宣伝映画を制作した。

戦後、ディズニーは再出発することが困難であったが、1950年、ディズニースタジオは最初のライブアクション映画『宝島』を公開した。この映画は大成功を取め、人気のあるアニメ映画『シンデレラ』を制作するのに十分な金銭をスタジオにもたらした。ディズニー社はまた、そ

の10年間に複数のテレビシリーズを開始した。1955年、『ミッキーマウスクラブ』がテレビで初公開された。その年は、ディズニー社にとって画期的な年になった。最初のディズニー社のテーマパーク、ディズニーランドがカリフォルニアにオープンしたのだった。ディズニー社は人気が高まり続けた。その翌年からディズニー社は宣伝やキャラクターのグッズを作り稼ぎ始めた。また、人気のある長編特作映画と1983年に海外での最初のテーマパーク、東京ディズニーランドを始めとする多くのテーマパークの建設を世界中で続けた。この間、多くの企業がディズニースタジオの買収を試みたが、ディズニー社はオファーを断り成長し続けた。1980年代、より幅広い聴衆に届けるため、ディズニー社はディズニーチャンネルを創った。ディズニー社はまた大人向けの映画を制作することを望み、エンターテインメント業界での躍進をねらって小さなスタジオをいくつか作った。こうした番組で、ディズニー社は新世紀でより成功していった。

ディズニー社は高品質のアニメを制作する力を失い始めているという懸念があった。それゆえ、2005年、デジタルアニメを重点的に取り扱い始め、ピクサーを買収することを決めた。ピクサーは以前『トイストーリー』『ファインディング・ニモ』『インクレディブル』などのヒット作品を制作してきた。ディズニー傘下で、ピクサーアニメーションスタジオは『モアナと伝説の海』などの映画で権威ある賞を獲得した。2009年、ディズニー社はマーベル・エンターテインメントを買収した。このことはディズニー社にアイアンマン や Thor & the Hulk などの多くのスーパーヒーローの使用権をもたらした。2012年後半、ディズニー社はルーカスフィルムを買収し、『スターウォーズ』の使用権を獲得した。

ディズニー社はデジタルメディアで拡張を続け、2017年にディズニーデジタルネットワークを作った。ディズニー社は自社のデジタルストリーミング配信を計画し、そのことで、加入者がいつでも好きなときに映画と番組を観られるようになるだろう。ディズニー社が将来どこに向かうのかを見守るのはわくわくする体験となるだろう。

【解答】 (20点)

26	④	27	⑥	28	⑦	29	⑩
(順不同OK) (5点×4)							

【解説】

- ① 第2段落の2つ目の文で「うまいかなかった」ことがわかります。
- ② 第2段落の3つ目からの文の記述でミニーマウスやドナルドダックが生まれたのは1928年であることが

公募制推薦入試／英語(前期)

わかります。

- ③ 同じく第2段落中ほどで、最初のアカデミー賞を受賞したのは『シリー・シンフォニー』と書かれています。
- ④ 第2段落の最後の文と内容が一致します。
- ⑤ 第3段落の最初の2つの文で、映画『宝島』は成功を収めたことがわかります。
- ⑥ 第3段落の中ほどに、1955年、『ミッキーマウスクラブ』がテレビで初公開され、同年、最初のテーマパークがつくられたとありますから、本文の内容と一致します。
- ⑦ 第3段落の後半 During this time, の文と内容が一致します。take over は買収するという意味の慣用句です。
- ⑧ 第3段落の最後から3つ目の文にディズニーチャンネルを創った理由として「より幅広い聴衆に届けるため」とありますから、この文は本文の内容とは一致しません。
- ⑨ 第4段落にディズニー社がピクサーを買収したことが書かれています。
- ⑩ 第4段落に2012年にルーカスフィルムを買収し、『スターウォーズ』の使用権を獲得したことが書かれているので、本文の内容と一致します。

【V】

【解答】 (15点)

問1	30	②	31	⑤	(5点)
問2	32	④	33	⑥	(5点)
問3	34	⑥	35	⑤	(5点)

【解説】

- 問1 空所は、it easy for us to carry となります。使役動詞 make の用法や carry out などの慣用句に注意しましょう。
- 問2 空所は、come in and make yourself at となります。“Come in and make yourself at home” 「中に入ってどうぞお楽にしてください」という日常会話で使われる慣用表現に気をつけてください。
- 問3 空所は、most women wear kimonos when they です。when 節の位置を間違えなければ容易に解答できるでしょう。